

平成27年度

# 事業報告書

平成27年4月1日 ～ 平成28年3月31日

学校法人 岩手女子奨学会

## 目 次

I	法人の概要	2
1	法人の名称及び設置する学校	2
2	建学の精神	3
3	法人の沿革	3
4	役員等の構成	5
5	理事会・評議員会の開催状況	6
6	寄附行為の改正	7
7	岩手看護短期大学及び看護師学校の学生募集停止	7
8	諸規程の改正	8
9	諸規定の制定	8
10	監査	8
11	情報センターの事業	8
11	教職員数	8
II	岩手看護短期大学における事業実施概要	
1	平成27年度事業実施状況	9
2	平成27年度重点目標達成状況	14
III	岩手女子高等学校における事業実施概要	
1	平成27年度事業実施状況	17
2	平成27年度重点目標達成状況	20
IV	中長期計画	
1	法人本部	21
2	岩手女子高等学校	21
V	財務の状況	
	平成27年度決算の概要	22
(資料)	別紙1 「平成27年度行事一覧」	24
	別紙2 「岩手看護短期大学進路状況」	25
	別紙3 「岩手女子高等学校進路状況」	26

## I 法人の概要

### 運営方針

学校法人岩手女子奨学会の使命は、高等学校普通科、看護科、福祉教養科における、女子の自立・共生を目的とした教育である。

この理念のもと「誠のひとづくり」、「地域社会へ貢献できる人づくり」の実現をめざし、法人の教育事業を確実、効率的かつ適正に行うと共に積極的にその経営基盤の強化に努め、提供する教育の質の向上、運営の透明性の確保を図る。

### 1 法人の名称及び設置する学校

- (1) 法人の名称 学校法人岩手女子奨学会  
法人本部所在地 岩手県盛岡市大沢川原一丁目5番34号

- (2) 設置する学校 (名称) 岩手女子高等学校  
(所在地) 岩手県盛岡市大沢川原一丁目5番34号

平成28年4月1日現在

学校名	学 科	入学定員 (人)	収容定員 (人)	
岩手女子高等学校	普通科	120	360	
	看護科	高校課程	60	180
		専攻科課程	40	80
	福祉教養科	40	120	

### (3) 教育研究環境

#### 【校地】

学校名	所在地	面積 (㎡)
法人所有	滝沢市大釜千が窪14番地1	16,077
岩手女子高等学校	盛岡市大沢川原一丁目5番34号	8,803
(付属施設) 寄宿舍	盛岡市清水町13番50号	933

#### 【校舎】

学校名	建 物 名	面積 (㎡)
法人所有 (岩手看護短期大学)	本館 (1号館)	3,037
	体育館 (2号館)	1,739
	3号館	704
	マルチメディアセンター (4号館)	1,708
計		7,188

岩手女子高等学校	東校舎	2,574
	本校舎	4,090
	体育館・特別校舎	3,556
	工芸教室	349
小 計		10,569
(高校付属施設)	寄宿舍「け・や・り90」	917
計		11,486

## 2 建学の精神

### (1) 岩手女子高等学校

建学の精神 : 「誠の心をもつ人間の育成」

校 訓 : 「気高く 優しく 凛々しく」

- 教育目標 :
- 1 心身ともに調和のとれた人間の育成
  - 2 個々の能力の開発と伸長の実現
  - 3 主体性をもって行動のできる人間の育成
  - 4 人間愛に基づく思いやりの育成
  - 5 看護・福祉教育の強化
  - 6 国際人としての自覚と理解の実現

岩手女子高等学校は、三田俊次郎・てる夫妻により、大正10年に創設された盛岡実科高等女学校が前身となる。俊次郎・てる夫妻は、早くから女子教育の必要性和女子教育機関の少なさを憂い、盛岡実科高等女学校を設立した。昭和2年には岩手高等女学校と改称し、地域では岩手女学校の通称で親しまれていたが、昭和23年には学制改革により岩手高等女学校は廃止され、岩手女子高等学校が開設されることとなる。

建学の精神は夫妻の教育理念に基づき、「誠の心をもつ人間の育成」であり、女性の特性を尊重するとともに物事を的確に判断・処理することのできる近代女性を育てるところにある。この根本理念から校訓の「気高く」、「優しく」、「凛々しく」の三本の柱が生まれ、今に至るまで引き継がれている。

## 3 法人の沿革

西暦	年 号	沿 革
1921	大正 10	三田俊次郎「盛岡実科高等女学校」を創設、開校。初代の校長三田てる（修業年限3年、定員150名）
1923	12	「盛岡女子技芸学校」の認可（定員150名）
1927	昭和 2	財団法人岩手女子奨学会の認可、初代理事長に三田俊次郎就任、「盛岡実科高等女学校」を「岩手高等女学校」と改称（本科定員200名、実科定員150名）
1943	18	財団法人岩手女子奨学会第二代理事長に三田俊定就任
1947	22	「岩手女子中学校」の設置（定員150名）

1948	23	「岩手高等女学校」を廃止、「岩手女子高等学校」の開設（定員 450 名）
1951	26	財団法人岩手女子奨学会を学校法人岩手女子奨学会に組織変更
1965	40	岩手女子高等学校に衛生看護科の新設（定員 120 名）
1968	43	「岩手女子中学校」の廃止
1971	46	岩手女子高等学校創立 50 周年及び東校舎落成記念式典の挙行
1981	56	岩手女子高等学校創立 60 周年及び本校舎落成記念式典の挙行
1984	59	岩手女子高等学校に衛生看護専攻科新設（定員 80 名）
1990	平成 2	「岩手女子看護短期大学」の開学（定員 180 名）、初代学長に小松代融一就任
1991	3	岩手女子高等学校創立 70 周年記念式典の挙行 北京師範大学付属中学と姉妹校提携
1996	8	第三代理事長に三田明子就任
1998	10	岩手女子看護短期大学に専攻科の開設（地域看護学専攻定員 20 名、助産学専攻定員 15 名）
2000	12	「岩手女子看護短期大学」を「岩手看護短期大学」（男女共学）に校名変更 岩手看護短期大学開学 10 周年記念式典の挙行 岩手女子高等学校に福祉教養科の新設（定員 120 名）
2001	13	岩手女子高等学校創立 80 周年記念式典の挙行 第四代理事長に澤野桂子就任
2002	14	岩手女子高等学校に衛生看護科、同専攻科を 5 年一貫教育として看護科の設置（定員 200 名）
2004	16	岩手女子高等学校の衛生看護科閉科
2005	17	岩手看護短期大学地域看護学専攻の大学評価・学位授与機構認定
2006	18	岩手看護短期大学助産学専攻の大学評価・学位授与機構認定 岩手女子高等学校の衛生看護専攻科閉科
2010	22	岩手看護短期大学創立 20 周年記念式典の挙行
2011	23	岩手女子高等学校創立 90 周年記念式典の挙行 岩手看護短期大学及び岩手女子高等学校 東日本大震災災害復旧工事施工
2013	25	岩手女子高等学校東校舎耐震補強工事施工
2014	26	岩手女子高等学校看護科入学定員 20 名増、普通科入学定員 20 名減
2015	27	8 月 31 日 文部科学省より岩手看護短期大学を岩手医科大学に設置者変更の認可を受ける
2016	28	4 月 1 日、岩手看護短期大学は、岩手医科大学に設置者を変更

#### 4 役員等の構成

平成28年5月1日現在

役 職	氏 名
名誉理事長	三 田 明 子
<b>【理 事】</b> 定数：7～9名 現員：8名 任期：3年	[理事長] 澤 野 桂 子 (第3号) 佐 藤 章 (第1号) 小 川 彰 (第2号) 三 田 義 之 (第2号) 佐 藤 忠 一 (第4号) 菅 野 耕 毅 (第4号) 三 田 光 男 (第4号) 渡 辺 正 和 (第4号)
寄附行為選任条項 第6条第1項	第1号：高等学校長 第2号：評議員互選 第3号：設立功労者又は継承者 第4号：学識経験者
<b>【監 事】</b> 定数：2～3名 現員：2名 任期：3年	矢 吹 悦 延 佐々木 和 彦
寄附行為選任条項 第7条	
<b>【評議員】</b> 定数：15～19名 現員：17名 任期：3年	佐 藤 章 (第1号) 相 馬 一 二 三 (第1号) 浅 見 剛 文 (第1号) 高 城 敬 子 (第2号) 中 村 信 子 (第2号) 三 上 和 枝 (第2号) 澤 野 桂 子 (第3号) 佐 藤 忠 一 (第4号) 渡 辺 正 和 (第4号) 三 田 明 子 (第5号) 小 川 彰 (第5号) 三 田 義 之 (第5号) 菅 野 耕 毅 (第5号) 小 川 英 行 (第5号) 三 田 光 男 (第5号) 小 川 智 子 (第5号) 平 野 三 千 代 (第5号)
寄附行為選任条項 第22条第1項	第1号 法人職員 第2号 卒業生 第3号 理事長 第4号 理事互選 第5号 学識経験者

#### 【常勤・非常勤別】

役 職	常 勤 (人)	非 常 勤 (人)
理 事	2	6
監 事	0	2
評 議 員	4	13

#### 【役員等の選任】

菅 野 耕 毅 理 事 重 任 平成27年4月1日

高 城 敬 子 評議員 重任 平成 27 年 4 月 1 日

菅 野 耕 毅 評議員 重任 平成 27 年 4 月 1 日

## 5 理事会・評議員会の開催状況

### (1) 理事会の開催

・第 1 回 平成 27 年 5 月 25 日 (月)

- 【議決事項】
- 1 平成 26 年度事業報告
  - 2 平成 26 年度収支決算報告
  - 3 岩手看護短期大学看護学科主任の任命

- 【報告事項】
- 1 平成 27 年度入学者選抜状況及び在籍者数 (短期大学)
  - 2 平成 27 年度入学者選抜状況及び在籍者数 (高等学校)

・第 2 回 平成 27 年 10 月 26 日 (月)

- 【議決事項】
- 1 平成 27 年上期決算
  - 2 学校法人岩手女子奨学会寄附行為の一部改正 (収益事業)
  - 3 諸規程の一部改正及び制定

- 【報告事項】
- 1 寄附行為の変更認可及び岩手看護短期大学の設置者変更認可
  - 2 学校法人における会計処理等に関する実態調査

・第 3 回 平成 28 年 2 月 19 日 (金)

- 【議決事項】
- 1 諸規程の一部改正
  - 2 諸規程の制定
  - 3 岩手看護短期大学の学生募集停止
  - 4 岩手女子高等学校東日本大震災被災生徒等の学納金減免規程の一部改正

- 【報告事項】 寄附行為の変更認可申請について

・第 4 回 平成 28 年 3 月 28 日 (月)

- 【議決事項】
- 1 平成 27 年度補正収支予算
  - 2 平成 28 年度事業計画
  - 3 平成 28 年度収支予算
  - 4 岩手看護短期大学の移管に伴う規程の廃止
  - 5 理事・監事及び評議員の退任及び選任
  - 6 職員の人事

- 【報告事項】 1 岩手看護短期大学及び看護師学校の学生募停止について

### (2) 評議員会の開催

・第 1 回 平成 27 年 5 月 25 日 (月)

- 【議決事項】 1 平成 26 年度事業報告

- 2 平成 26 年度収支決算報告
- 3 岩手看護短期大学看護学科主任の任命
- 【報告事項】 1 平成 27 年度入学者選抜状況及び在籍者数（短期大学）
- 2 平成 27 年度入学者選抜状況及び在籍者数（高等学校）

・第 2 回 平成 27 年 10 月 26 日（月）

- 【議決事項】 1 平成 27 年上半期決算
- 2 学校法人岩手女子奨学会寄附行為の一部改正
- 3 諸規程の一部改正及び制定

- 【報告事項】 1 寄附行為の変更認可及び岩手看護短期大学の設置者変更認可
- 2 学校法人における会計処理等に関する実態調査

・第 3 回 平成 28 年 2 月 19 日（金）

- 【議決事項】 1 諸規程の一部改正
- 2 諸規程の制定
- 3 岩手看護短期大学の学生募集停止
- 4 岩手女子高等学校東日本大震災被災生徒等の学納金減免規程の一部改正

- 【報告事項】 寄附行為の変更認可申請について

・第 4 回 平成 28 年 3 月 28 日（月）

- 【議決事項】 1 平成 27 年度補正収支予算
- 2 平成 28 年度事業計画
- 3 平成 28 年度収支予算
- 4 岩手看護短期大学の移管に伴う規程の廃止
- 5 理事・監事及び評議員の退任及び選任
- 6 職員の人事

- 【報告事項】 1 岩手看護短期大学及び看護師学校の学生募停止について

## 6 寄附行為の改正

寄附行為の一部改正 平成 27 年 10 月 26 日議決。

収益事業に関する規定の追加改正（平成 28 年 4 月 1 日施行）。

### ア 変更認可申請

- ・平成 27 年 12 月 16 日、「学校法人寄附行為変更認可申請書」を岩手県知事に提出。
- ・平成 28 年 4 月 1 日、変更認可。

## 7 岩手看護短期大学及び看護師学校の学生募集停止



平成29年度から同大学の学生募集停止について平成28年2月19日議決。  
平成28年3月17日、文部科学大臣及び岩手県知事に報告。

## 8 諸規程の改正

- 岩手看護短期大学の移管に伴う本法人に関する就業規則等」の一部改正  
平成27年10月26日議決。  
平成28年4月1日施行。
- 岩手看護短期大学の移管及び規程の見直しによる「寄附行為施行規程等」の一部改正  
平成28年2月19日 議決  
平成28年4月1日施行。

## 9 諸規程の制定

- 「個人番号及び特定個人情報取扱規則」の新規制定 平成27年10月26日議決。  
平成27年10月26日施行。
- 「文書取扱規則」、「ハラスメント防止対策規程」及び「ネットワーク管理・運営規程」  
の新規制定 平成28年2月19日議決。  
平成28年4月1日施行。

## 10 監査

- 〔監事による会計監査〕 平成27年 5月20日（水）  
平成27年10月20日（火）
- 〔監査法人による監査〕 平成27年 4月27日（月）  
平成27年 5月15日（金）  
平成27年12月 7日（月）  
平成27年 2月15日（月）
- 〔監査法人と監事との意見交換〕 平成27年4月27日（月）

## 11 情報センターの事業

法人全体における電子化の状況について、平成27年度は短大の教育部門及び管理部門双方において部分的に整備を図った。

情報センターの管理・運営は、これまで岩手看護短期大学で実施していたところであるが、平成28年4月1日から岩手看護短期大学を岩手医科大学に移管することから、高等学校で新たに「ネットワーク管理・運営規程」（平成28年4月1日施行。）を制定し実施することにした。

## 11 教職員数

【岩手女子高等学校】（平成28年5月1日現在）

- (1) 専任教員数 (単位：人)

教諭	助教諭	講師	合計	非常勤講師
31	4	0	35	26

〔教職員総数〕 40人（専任教員 35人、職員 4人）

〔専任教員：非常勤講師〕 1：0.7

〔教員一人当たりの生徒数〕 約 13人

## (2) 年齢別構成

~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳~	平均年齢
3	2	14	13	7	0	49.2

## II 岩手看護短期大学における事業実施概要

### 1 平成 27 年度事業実施状況

#### (1) 主な行事等（詳細別紙 1 P24 参照）

平成 27 年 4 月 8 日 入学式（看護学科第 26 回・専攻科第 18 回）

10 月 16 日 第 25 回戴帽式

平成 28 年 3 月 10 日 第 24 回看護学科学位記授与式

第 18 回専攻科修了証書授与式

#### (2) 入学者受入方針

##### 【看護学科】

- ① 大学の建学の精神と理念を理解し、明確な目的意識をもった人
- ② 新たな勉強のために積極的に励むことができる人
- ③ 人間の心に深い関心を持ち、生命を尊重する気持ちをもつ人
- ④ 責任感と協調性を持ち、主体的に行動できる人
- ⑤ 地域社会や国際社会への貢献に意欲的である人

##### 【専攻科・地域看護学専攻】

- ① 看護の基礎学力を有する人
- ② 保健師を目指す明確な目的意識を持つ人
- ③ 人間尊重の心を持ち、調和の取れた専門職業人を目指す人
- ④ 積極的に自己啓発でき、社会貢献できる人

##### 【専攻科・助産学専攻】

- ① 生命の誕生に真摯に向き合うことができ、誠実で人の痛みがわかる感性を備えた人
- ② 基礎的な看護の学力と技術を有し、倫理観や責任感を持って行動できる人
- ③ 女性のライフスタイル全般に関心を持ち、周囲と協力し、学習する意欲がある人

#### (3) 学費概要

看護学科（平成 28 年度）

区 分	金 額	備 考
入 学 金	300,000 円	入学手続き時に納入
授 業 料	(年額) 640,000 円	入学後、4 月 30 日までに納入。 又は前期（4 月）、後期（10 月）の 2 回に分納（570,000 円）することもでき る。
実験実習費	(年額) 150,000 円	
施設設備費	(年額) 290,000 円	
教育充実費	(年額) 60,000 円	
計	1,440,000 円	

専攻科（平成 28 年度）

区 分	地域看護学専攻	助産学専攻	備 考
入 学 金	200,000 円	200,000 円	入学続き時に納入
授 業 料	800,000 円	800,000 円	いずれも年額で入学続 き時に前期分を、後期分は 10 月末日までに納入。
実験実習費	150,000 円	200,000 円	
施設設備費	250,000 円	250,000 円	
教育充実費	60,000 円	60,000 円	
計	1,460,000 円	1,510,000 円	

(4) 入学者に関する状況

【入学志願者数等の状況】

平成 28 年 5 月 1 日現在（単位：人）

学 科	入学 定員	志願者	受験者	合格者	入学者	収容 定員	在籍者	収容定員 充足率
看 護 学 科	60	135	129	99	65	180	203	113%
専攻科	地域看 護学	20	32	31	23	22	22	110%
	助産学	15	30	30	20	15	15	100%
合 計	95	197	190	142	102	215	240	109%

【入学者数推移】

(単位：人)

学 科	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	
看 護 学 科	70	70	70	70	69	69	70	65	
専攻科	地 域 看 護 学	33	25	22	24	24	21	15	22
	助産学	18	18	18	18	18	17	17	15
合 計	121	113	110	112	111	107	102	102	

(5) 在籍学生に関する状況

【平成 27 年度 退学者・中退率】

退学・除籍者	中退率
3 人	1. 2 5 %

【平成 27 年度 留年者】

留年者
1

【平成 27 年度 社会人・留学及び海外派遣学生数】

社会人学生	留学生及び海外派遣学生数
13 人	0 人

(6) 国家試験合格状況

平成 27 年度

試 験 名	合格者	合格率
看護師国家試験	66 人	97.1%
保健師国家試験	14 人	100%
助産師国家試験	17 人	100%

(7) 学位授与機構による学位取得者数

平成 27 年度 (10 月申請)

専 攻 科	申 請 者	学位取得者	合 格 率
地域看護学専攻 (平成 17 年度認定)	9 人	9 人	100%
助産学専攻 (平成 18 年度認定)	12 人	12 人	100%

(8) 進路状況 (詳細別紙 2 P25 参照)

平成 27 年度

学 科	卒業・修了者数	就職者数	進学者数	その他
看護学科	68 人	46 人	20 人	2 人
専攻科	地域看護学	14 人	0 人	0 人
	助産学	17 人	0 人	0 人

(9) 補助金 (申請・採択)

国庫補助金。27 年度滝沢市への申請はなし。

(10) 海外研修 ( 3 月 20 日～ 4 月 2 日)

カナダ・ビクトリア市のカモーンソンカレッジにて研修 (教員 2 名・1・2 学年生 7 名)

(11) 公開講座実施状況

第1回 平成27年9月26日(土)(参加者38名)

テーマ「災害時の避難所体験ツアー」

第2回 平成27年11月21日(土)(参加者44名)

テーマ「イクメンミーティング2015」

(12) 地域交流・地域貢献

【地域交流】

看護学科

① 滝沢市や盛岡市における自治体や各団体主催の行事に参加(4件)

<参加した行事>

6月 第11回いわて銀河100kmチャレンジマラソン

7月 2015 ハートフルピクニック

8月 盛岡さんさ踊り(優秀賞)

9月 滝沢村ボランティア祭り

② 本学ロータリーアクトクラブの盛岡北ロータリークラブの支援による交流

専攻科地域看護学専攻

滝沢市内の自治会等が主催する行事に参加(8件)

【地域貢献】

看護学科

① 本学主催の地域施設訪問(1件:「看護の日」)

② 専門領域に基づき、自治体等の事業に本学の講師派遣(11件)

③ 病院・社会福祉施設にボランティア学生派遣(4件:「アウトドアチャレンジ岩手」他)

④ 岩手福祉大会県知事表彰(短大ボランティア部)

専攻科地域看護学専攻

① 専門知識に基づく地域の課題解決に向けた実践活動(3件)

② 東日本大震災関連の知識に基づく(講演等の)活動(5件)

③ 専門領域に基づき、自治体や教育機関主催の事業に本学の講師派遣(5件)

④ 行政機関が設置する委員会に本学教員を派遣(2件)

専攻科助産学専攻

専門領域に基づき、自治体や教育機関主催の事業に本学の講師派遣(10件)

図書館

第2回岩手看護短期大学公開講座「イクメンミーティング2015」にて絵本の読み聞かせコーナーの設置と講話の実施。

## (13) 臨地実習協力施設 (平成 27 年度)

## 看護学科

実習名	実習協力施設
基礎看護学実習	岩手医科大学附属病院、盛岡赤十字病院、国立病院機構盛岡病院、盛岡友愛病院、南昌病院
成人看護学実習	岩手医科大学附属病院、盛岡赤十字病院
老年看護学実習	岩手医科大学附属病院、いわてリハビリテーションセンター、栃内第二病院、介護老人保健施設「カルモナ」
小児看護学実習	岩手医科大学附属病院、岩手県立療育センター、もりおかこども病院
母性看護学実習	岩手医科大学附属病院、盛岡赤十字病院、村井産婦人科医院
精神看護学実習	岩手医科大学附属病院、未来の風せいわ病院
在宅看護学実習	岩手看護協会立盛岡訪問看護ステーション、滝沢市役所、青山和敬荘、浅岸和敬荘、訪問看護ステーションやはば、地域包括支援センター川久保、南昌病院訪問ヘルパーステーションやはば、博愛荘ディケアセンター、障害福祉サービス事業所みのりホーム
統合実習	岩手医科大学附属病院

## 専攻科地域看護学専攻

実習名	実習地
個人・家族・集団・組織の支援実習	滝沢市
公衆衛生看護管理論実習	滝沢市 3 自治会 (大釜上、小岩井、篠木)
公衆衛生看護活動展開論実習	
保健所実習・市町村実習	岩手県県央保健所、岩手県中部保健所、岩手県奥州保健所、岩手県一関保健所、岩手県釜石保健所、岩手県宮古保健所、岩手県久慈保健所、岩手県二戸保健所、盛岡市保健所 滝沢市、紫波町、遠野市、奥州市、一関市、一戸町
産業保健実習	東北電力岩手支店、岩手大学保健管理センター

## 専攻科助産学専攻

実習名	実習協力施設
助産学実習	岩手医科大学附属病院 (NICU) 盛岡赤十字病院 岩手県立中央病院 岩手県立中部病院 岩手県立磐井病院 村井医院 黒川産婦人科医院 滝沢市役所 障害者福祉サー

## 2 平成 27 年度重点目標達成状況

<運 営>

### (1) 運営組織

学内の教育・研究、学生支援等の運営を円滑に行うために、平成 26 年度版「運営組織（案）」を作成した。全教職員で検討し、調整を行い、それに基づき、平成 27 年度の学内活動の運営を行った。

<事業報告>

#### 【看護学科】

本学の建学の精神は、「人間愛と奉仕の心」である。建学の精神を基にカリキュラムポリシー、ディプロマポリシーを掲げ到達できるように学生の教育に取り組んでいる。主な内容を報告する。

#### 1. 人間形成を目的にした教養教育

看護は、豊かな人間性と広い視野で物事をとらえ、相手の立場に立って考える力が必要である。本学の教育の特徴は、「日本文化ともてなしの心」を教養教育に取り入れ礼儀作法を学んでいる。礼儀作法（茶道）は、看護と通じるものがあり、相手の立場に立って考え気配り思いやりを重視している。

本学の特色ある教育の成果を把握するため、卒業生・修了生に対してアンケート調査を実施している。平成 27 年度のアンケート調査の結果は、「本学で学んだ教養・基礎的知識は、現在職場に活かされているか」では 71,4%の人が「はい」と回答していた。また、就職先からの評価をみると「職場にとって必要な人材になり得る能力を有しているか」では、65,4%の人が「はい」と回答していた。この結果から、卒業生・修了生が就職先から高い評価をされ、十分に受け入れられていると感じ本学の教育がどのように反映しているか把握できる。

#### 2. 臨床と教育の連携

臨床と教育の連携の取り組みでは、主に大学病院から講師を招きクリティカルケア、周手術期の看護など具体的な内容を講義していただいている。臨床の看護師の講義を受けることで看護観を知ることができる。また、実習時のイメージにもつながり学習内容が深まり学生の興味・関心が高い。また、看護師が学内の学生の雰囲気を知ることによって実習時の指導に役立てることができ双方で効果的である。

看護実践能力の向上を目的とした学内演習では、1 年次のバイタルサイン測定、清潔ケアなどの基礎的な技術の修得から徐々に難易度を増し 3 年次の統合演習では、既習の知識・技術を統合して優先順位を判断し実践できる演習・試験を実施している。今年度は、パーキンソン病と肝硬変の患者の事例を基に看護科の教員が患者役となり、様々な症状や訴えを演じ学生がどのように判断し実践するかを観ている。統合演習時の試験は全員、合格

しているが、実習時での成果については不十分であり、看護技術の到達度をどのように把握していくかが今後の課題である。

### 3. 地域貢献 11 件

- ・岩手県実習指導者講習会の講師
- ・院内研修の講師など

#### 【専攻科地域看護学専攻】

##### (1) 教育内容の充実

1. 地域看護学専攻の特徴ある実習（①個人・家族・集団・組織の支援実習②公衆衛生看護管理論実習③公衆衛生看護活動論展開論実習（保健所・市町村実習、産業保健実習））の展開により保健師教育の質について高い評価を得ている。8月28日に名古屋で開催された全国保健師教育機関協議会夏期研修会で本学の教育内容について講演。また、12月18日の本学の政策提言の管理論実習報告会に関西の2大学4人の教員が参加し高く評価していた。

2. 被災県である岩手県における防災・減災について、災害保健活動論の授業及び公衆衛生看護管理論実習を通して、地域の特徴を踏まえた保健師としての防災減災活動に関する教育を強化できた。また、9月に公開講座を開催し、住民と共に考え行動できる教育体制を構築できた。

3. 特例適用認定専攻科に認定されたことから、平成27年度における公衆衛生看護学研究のシラバスの変更をしている。特例対象学生は100%学位（看護学士）を取得できた。さらに、国家試験は100%合格している。

##### (2) 看護学士取得の増加を目指す研究指導

学位授与機構の認定専攻科であり、申請者は学修成果（論文）の審査と小論文試験に合格すれば、学位授与機構から学士（看護学）の学位が授与される。申請資格のある学生は、ほとんどが申請し、学位を取得している。平成26年度には、特例適用認定専攻科に申請し認定されたことから平成27年度からは、学内審査を経て、学位授与機構から学位が授与されることになり、東京で行われる小論文受験は不要になる。ただし、適用されるのは本学看護学科から進学した学生に限られる。

##### (3) 免許資格の取得

地域看護学専攻では、保健師国家試験合格者に、衛生管理者申請資格及び養護教諭二級免許申請資格（ただし、本学看護学科から進学した学生及び大学で必要単位取得者のみ）が与えられる。保健師国家試験は100%の合格であった。

##### (4) 滝沢市の「防災訓練」に参加

東日本大震災を契機に、平成24年度から三自治会の地域防災活動に取り組んでいる。

その3年間の活動内容を「住民と共に考える地域防災活動」と題して、たきざわ



学びフェスタ（主催：滝沢市教育委員会・滝沢市教育振興運動推進協議会）で発表した。参加者からは、内容がすばらしかった、地域看護学専攻の学習のイメージができたという好評であった。

その地域防災活動の一つである応急手当の講習を、「平成26年度岩手県総合防災訓練」滝沢会場（岩手県立大学・滝沢第二中学校）において、地域看護学学生が講師として参加し、高い評価を受けた。

### 【専攻科助産学専攻】

#### （1）教育内容の充実

専攻科助産学専攻のカリキュラムの3割以上を占める臨地実習（助産学実習）において助産師学生が求められる助産診断能力と実践能力は重要である。

今年度も、先述した能力を高めるため、2つの取り組みを実施した。

8月には、日本周産期・新生児医学会が開催する新生児蘇生法『一次（B）』コースを受講し、有資格者以外の16名の学生全員が修了認定を取得した。

2月には、客観的臨床能力試験（OSCE）を病院に勤務している修了生の協力を得て、妊娠期と分娩期における助産診断と援助について実施した。学生達は、自己の臨床能力を再確認できる機会となった。次年度も継続する予定である。

#### （2）看護学士取得者の維持

平成27年度より本学看護学科から専攻科までの4年間の教育課程が4年制大学と同等の基準に適合していると独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から認められ、特例適用認定専攻科となった。

本専攻科は、教科の進捗の関係上、カリキュラムの半数近くを占める病院での臨地実習は、6月下旬から9月下旬まで実施している。そのような状況であっても、申請有資格者12名が申請し、学生全員3月の修了時に看護学士を取得できた。

#### （3）臨地実習の分娩介助件数確保

学生の臨地実習では、分娩介助件数は一学生10例程度と国の通達がある。今年度も臨地実習施設7か所の協力を得て臨地実習を実施した。母子のリスクマネジメントの観点から全国的にも年々帝王切開術が占める割合が多くなっている。今年度も分娩介助件数の確保に努めたが、分娩介助件数が9例に満たない学生が8名となり、冬期休業中の5日間と助産師国家試験終了後の9日間、分娩件数の多い盛岡市内の3カ所の実習施設に補充実習を依頼し、各1～3例の分娩介助ができ分娩介助件数確保につながった。

#### （4）平成27年度公開講座の実施

平成27年度の公開講座「イクメンミーティング～わくわく楽しい男の育児」を担当した。滝沢市、盛岡市などから夫婦で子育てをしている家族や出産を控えている妊婦約30名が参加した。助産師学生も参画し、11月26日の盛岡タイムスに活動内容が掲載された。

### Ⅲ 岩手女子高等学校における事業実施概要

#### 1 平成 27 年度事業実施状況

##### (1) 主な行事等（詳細別紙 1 P24 参照）

平成 27 年 4 月 7 日 入学式(普通科第 70 回、看護科第 51 回、福祉教養科第 16 回)

9 月 25 日 第 16 回介護実習出発式

10 月 1 日 第 50 回戴帽式

平成 28 年 3 月 5 日 卒業証書・修了証書授与式

普通科 第 68 回

看護科 第 49 回（5 年一貫高校課程第 12 回）

福祉教養科 第 14 回

看護専攻科 第 31 回（5 年一貫専攻科課程第 10 回）

##### (2) 学納金（平成 28 年度）

区 分		高校課程 普通科・看護科・ 福祉教養科	看護科専攻科課程
入学検定料		10,000 円	13,000 円
入学時及び進級 時納付金	入学金	100,000 円	進級時 70,000 円
	特別施設費	50,000 円	進級時 40,000 円
授業料等納付金	授業料	月額 23,000 円	年額 288,000 円
	教育振興費	月額 5,000 円	年額 60,000 円
	施設及び維持費	月額 4,000 円	年額 48,000 円
	実習費		年額 100,000 円

##### (3) 入学者に関する状況

【入学志願者数等の状況】

平成 28 年 5 月 1 日現在（単位：人）

学 科	入学 定員	志願者	受験者	合格者	入学者	収容 定員	在籍者	収容定員 充足率
普通科	120	171	167	167	46	360	150	42%
看護科	高校課程	60	73	73	68	180	149	83%
	専攻科課程	40	49	48	48	80	96	120%
福祉教養科	40	31	31	31	18	120	69	58%
合 計	260	324	320	315	159	740	464	63%

看護科専攻科課程の志願者等は、5 年一貫教育高校課程を修了した者の人数である。

## 【入学者数推移】

(単位：人)

学 科	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
普通科	88	88	70	76	67	58	53	46
看護科	高校課程	48	52	52	53	51	51	63
	専攻科課程	50	48	43	43	55	50	49
福祉教養科	28	23	24	29	36	22	31	18
合 計	217	214	190	202	209	176	196	159

注 1 看護科専攻科課程は、5年一貫教育高校課程から進級した者の人数である。

2 入学定員は、普通科が平成21年度から140名（前年度比△40名）、平成26年度から120名（△20名）、看護科が26年度から60名（20名増）。

## (4) 資格・検定試験合格状況

		平成27年度		
		合格者(人)	合格率(%)	
看護師国家試験		47	100	
介護福祉士国家試験		30	100	
英語検定	準2級	0	0	
	3級	22	17	
ワープロ検定	1級	文書	0	0
		速度	0	0
	2級	文書	7	43
		速度	10	43
	3級	文書	13	72
		速度	18	78
4級	文書	2	67	
	速度	3	100	
情報処理検定		3級	12	32
硬筆書写検定		3級	3	27
		2級	----	----
漢字検定		準2級	7	16
		3級	27	51
		4級	4	27
国語力検定		2級	1	----
		3級	1	----
		4級	5	----
		5級	56	----
全国高校家庭科技術検定 (被服・食物)		3級	23	92
		4級	24	100

(5) 進路状況 (詳細別紙 3 P26 参照)

平成27年度

学 科	卒業・修了者数	進学者数	就職者数	その他	
高 校 課 程	普 通 科	63人	40人	23人	0人
	看 護 科	49人	0人	0人	進級48人,未定1
	福祉教養科	30人	2人	28人	0人
看 護 専 攻 科	47人	2人	45人	0人	

(6) 地域交流

平成27年 8月2日 さんさ踊りパレード参加 110名

平成27年12月8日 高齢者施設との交流

内容：青山和敬荘にて慰問演奏（箏曲部）とお茶会(茶道部)

平成27年12月16日 老人クラブ等との交流

内容：福祉教養科による手作りマドレーヌやクリスマスカードの  
配布及び老人クラブ主催のクリスマス会に参加

(7) 公開講座の実施状況

第1回 平成27年9月26日（土）

テーマ「復興応援バスツアー」、参加者47名

仙台うみの杜水族館、三井アウトレットパーク仙台港、杜の市場等

第2回 平成27年11月29日（日）

テーマ「手打ちそば教室」、参加者33名

講師：赤沢正則（そば処やまや店主）

(8) 社会貢献：東日本大震災被災地支援活動

【生徒・教職員・保護者による活動：けやり支援プロジェクト】

第1回 平成27年6月20日（土）

内容：釜石市、青空交流広場草刈り・開墾作業 参加者55名

【PTAによる活動】

平成27年8月29日（土）

内容：本校女子高祭において、寄付による農産物等を販売し売上金56,030  
円を被災地支援校である宮古水産高校生徒会に寄付

【生徒による活動】

JRC部・書道部の募金活動

内容：平成27年5月3日 盛岡大通りにおいて、パフォーマンスと  
募金活動を実施。29,669円を日本赤十字社を通して義援金として寄付

## 2 平成 27 年度重点目標達成状況

### (1) 学習指導

生徒の学力不振とその格差に、学習指導が十分に機能していない様子が見られる。指導計画及び、指導方法の検討、点検は道半ば、生徒の就学意識の醸成と学力向上に問題を残す。三者面談を 7 月に加え、12 月にも実施した。

### (2) 特別活動

学級活動、生徒会活動、委員会活動で成果を上げている面が多く見られるが、一層の工夫、点検により今以上の活動の活性化は可能と思われる。

### (3) 伝統文化

盛岡さんさ踊りの取り組みは、昨年の反省を踏まえ 3 年生の進学希望者の参加を控えてもらったが、110 名は確保できた。浴衣の着付け教室は、参加者必修とした。

### (4) 環境教育

省資源、分別に継続して取り組んだ。シグナルフラワー・プランターの花・苗の育成、フラワーボード(入学式、戴帽式、出発式、卒業式)の活用、好評である

### (5) 防災教育

生徒、教職員、保護者による震災支援活動「けやり支援プロジェクト」は釜石市(6 月)で実施した。参加者 55 名。

### (6) クラブ活動

一昨年の県高総文祭開会式担当校としての経験を、クラブ活動の成果に結びつけることができなかった。継続していた全国高等学校総合文化祭(滋賀大会)に参加はなかった。しかし、文化部の地域における活動は更に広がりを見せている。

### (7) キャリア教育

(普通科) 総合学習においては、ジョブカフェでのビジネスマナー、マリオスでのスキルアップ事業、リクルートの受講、進路指導部ではガイダンス、課外授業、模擬試験、小論文指導、面接指導に取り組んだ。進路は全員決定したが、高い就学意識の醸成に至っていない。大学、短大進学者の減少は著しい。

(看護科) 看護師国家試験は 47 名、昨年に引き続き全員合格を果たした。高校課程と専攻科課程の接続に配慮がなされている。

(福祉教養科) 介護福祉士国家試験は 4 年連続全員合格を果たした。福祉科の教員を中心とした熱心な指導の成果である。授業、施設実習はもとより、出発式等学校行事、地域、支援学校との交流を通して生徒の着実な成長が実感される。しかし、生徒募集においては、介護現場の劣悪さを伝える宣伝を克服するに至っていない。

### (8) 心の教育

9 月に慶応大学アカペラグループ「デモクラッツ」の演奏会を実施した。震災を契

機に行っている「命の授業」は9月に県警被害者支援室からお話をしていただいた。芸術鑑賞会は10月に東京演劇アンサンブル「銀河鉄道の夜」。

#### (9) 生徒募集

大幅な入学者の減少に責任を痛感している。オープンスクール、秋は休日実施と変更したが、参加者は半減、市内大規模校の減少が見られた。入学試験の応募状況も、同様の結果となった。

### IV 法人本部の事業実施概要

平成27年度事業実施状況

寄附行為の一部改正

岩手看護短期大学の施設は、岩手医科大学に賃貸借をすることに決定したことにより、収益事業を盛り込んで新たに寄附行為の一部改正をし、い岩手県知事から平成28年4月1日付けで寄附行為の変更認可を受けた。

### V 中長期計画

#### 1 法人本部

短大移管後の平成28年度及びその後の将来を見据えて、高校単独の運営でも安定した経営ができるよう財政基盤を確立する。

本法人と岩手医科大学との賃貸借契約が終了する平成31年度末までに、重要課題の一つである短期大学のその後の利活用方策を早期に検討する。

#### 2 岩手女子高等学校

##### (1) 医療系に強い高校を目指す

岩手女子高等学校にとって、普通科生徒の近年の急激な減少傾向は、対策が極めて執り難い状況となっている。看護科の評価はプラス方向に定着する一方で、普通科の一般的な評価及び入学者数は憂うものとなっている。看護科及び福祉教養科の更なる充実を目指すことを当面の策とし、また、医療系に強い普通科のイメージづくりも継続していく。

##### (2) 教員による教育の活性化を図る

学校運営に関しては、職場における教員の高年齢化が教育及び生徒指導への不活性化に結びついていると考えられることから、組織の硬直化・マンネリ化を防ぐ意味においても、教員の研修の機会を多く設けることは今後も継続する。

## VI 財務の状況

### 平成 27 年度決算の概要

収入においては、総額 8 億 7 千万円余で、前年度比で約 2 億円の減となった。

うち、経常費補助金（国庫補助金、地方公共団体補助金）は、短期大学が 3 4 0 万の減  
高等学校が 6 6 0 万円余の増となっている。

支出においては、総額 1 0 億 9 千 8 0 0 百万円余で、前年度比では 2 億 8 千 7 0 0 百万円  
の増となったが、これは短期大学の岩手医科大学移管に伴う退職金支出に約 1 億 3 千万円  
また、短期大学 4 号館建設用借入金約 1 億円並びに高等学校寄宿舎建設用借入金 7 千 2 7 0  
万円を繰り上げ一括償還したためである。

#### (1) 主な固定資産

種 別	学校名	施設名・事業名	金 額 (円)
建 物	高等学校	本校舎救助袋取り替え工事	1,152,000

#### (2) 教育研究費による主な備品購入

学 校 名	備 品 名	金 額 (円)
短期大学	プロジェクター（シグネチャーホール）	744,120
	学内 LAN 機器	421,200
	スタッキングテュア(学生用)	379,080
高等学校	福祉科・医療的ケア実習用機器(小型たん吸引器・ 吸引シュミレーター・経管栄養シュミレータ)	1,716,336
	図書館システム(ソフトウェア・パソコン)	546,955
	AV 室用プロジェクター（卒業生より現物寄付）	294,000

#### (3) 教育研究費による主な修繕

学 校 名	修 繕 項 目	金 額 (円)
短期大学	2 号館外壁補修工事	3,078,000
	ガス漏れ警報器、ベース取り替え	540,000
高等学校	本校舎屋上防水工事	12,204,000
	ボイラー排煙濃度計取り替え工事	373,680
	ボイラー横引き煙導修理(東校舎用)	613,440
	ボイラー蒸気ヘッダ漏水修理(東校舎用)	259,200
	ボイラー立ち上がり煙導修理(本校舎用)	216,000
	非常放送用バッテリー取り替え	340,200

#### (4) 図書館蔵書数

平成 27 年 5 月 1 日現在

学校名	備品図書 (冊)	製本雑誌 (冊)	視聴覚資料 (点)
短期大学	20,867	3,332	527
高等学校	37,929	—	—



## 平成 27 年度 主な行事一覧

年 月	岩手看護短期大学	岩手女子高等学校
平成 27 年 4 月	【 8 日】入学式（第 26 回看護科、 第 18 回専攻科）	【 7 日】入学式（第 70 回普通科、 第 51 回看護科、第 16 回福祉 教養科）
5 月	【15 日】看護の日・施設訪問	【 14 日】P T A 総会・保護者懇談 会
6 月	【6 日】就職合同説明会 【20・21 日】紫桐祭	
7 月	【18 日】オープンキャンパス	【23・24 日】若葉祭（体育祭） 【25 日】第 1 回オープンスクール
8 月	【4 日】盛岡さんさ踊り参加	【 2 日】盛岡さんさ踊り参加 【29 日】女子高祭
9 月	【26 日】第 1 回公開講座	【25 日】介護実習出発式
10 月	【16 日】戴帽式	【 1 日】第 50 回戴帽式 【31 日】第 2 回オープンスクール
11 月	【20 日】看護学科・専攻科の推薦・ 社会人の入学試験	【29 日】P T A 公開講座（そば打 ち教室）
12 月	【21 日】第 2 回公開講座	【5 日】P T A 公開講座（陶芸教室） 【12～15 日】修学旅行（沖縄）
平成 28 年 1 月	【 8 日】専攻科一般入学試験	【13 日】推薦入学試験 【19 日】一般入学試験 【24 日】介護福祉士国家試験
2 月	【 5 日】看護学科一般入学試験 【14 日】看護師国家試験 【16 日】保健師国家試験 【17 日】助産師国家試験	【 5 日】予餞会 【14 日】看護師国家試験
3 月	【 4 日】専攻科（地域看護学専攻） の一般入学試験二次募集 【 9 日】第 24 回看護学科学位授与 式、第 18 回専攻科修了証書 授与式、謝恩会 【20 日～4 月 3 日】海外研修	【 5 日】卒業式（第 68 回普通科、 第 31 回及び第 49 回看護科、 第 14 回福祉教養科）、専攻科謝 恩会 【18 日】新入生出校日

## 岩手看護短期大学 平成27年度卒業生の進路状況 H28. 5. 1

### 【看護学科】

[進学]

岩手看護短期大学専攻科地域看護学専攻（11名）

岩手看護短期大学専攻科助産学専攻（6名）

岩手県立大学看護学部

秋田県立衛生看護学院保健科

早稲田医療技術専門学校 保健学科

[就職]

岩手医科大学附属病院（11名）

岩手県立中央病院（2名）

岩手県立中部病院（2名）

岩手県立磐井病院

岩手県立大船渡病院

栃内第二病院（9名）

国立病院機構盛岡病院（2名）

盛岡友愛病院（2名）

南昌病院

敬愛荘

宝陽病院

国立病院機構岩手病院

宮古山口病院

仙台病院

大崎市民病院

横手病院

中通総合病院

東北中央病院

上福岡総合病院

上尾中央総合病院

日本医科大学千葉北総病院

東京労災病院

牧田総合病院

清水医院

[未定] 2名

### 【専攻科 地域看護学専攻】

[就職]

岩手県県央保健所

岩手県奥州保健所

八幡平市

大槌町

石巻市

山元町

横須賀市

池田町

岩手県中央病院（2名）

岩手医科大学附属病院

国立病院機構 盛岡病院

盛岡友愛病院

聖路加国際病院

### 【専攻科 助産学専攻】

[就職]

岩手医科大学附属病院（5名）

岩手県立宮古病院（2名）

岩手県立中部病院

岩手県立大船渡病院

岩手県立釜石病院

宮城県こども病院

東北大学病院

国立病院機構仙台医療センター

JA秋田厚生連平賀総合病院

東京慈恵会医科大学附属病院

国立国際医療研究センター

神奈川県立こども医療センター

# 岩手女子高等学校 平成 27 年度卒業生の進路状況

## 普通科【進学】

### 大学 4名

盛岡大学 文学部英語文化学科  
 盛岡大学 文学部児童教育学科  
 盛岡大学 栄養科学部栄養科学科  
 東北文化学園大学 医療福祉学部看護学科

### 短期大学 6名

岩手看護短期大学 看護学科 4名  
 盛岡大学短期大学部 幼児教育科  
 山野美容芸術短期大学 美容総合学科

### 医療系専門学校 12名

岩手リハビリテーション学院 理学療法学科  
 岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生学科  
 岩手看護専門学校 看護学科  
 岩手看護高等専修学校 准看護学科 3名  
 盛岡看護医療大学校 看護学科 2名  
 盛岡医療福祉専門学校 柔道整復学科  
 鍼灸学科

盛岡市医師会附属盛岡准看護学院 2名

### 専門学校・各種学校 22名

盛岡医療福祉専門学校 心理福祉学科 2名  
 介護福祉学科  
 盛岡社会福祉専門学校 介護福祉学科 3名  
 盛岡情報ビジネス専門学校 総合デザイン科  
 デザイン科

盛岡カレッジオブビジネス ブライダルビジネス科 4名  
 総合ビジネス科

盛岡ヘアメイク専門学校 美容科

北日本ヘアスタイリストカレッジ 美容科

北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 高度調理科

上野法律ビジネス専門学校 法律行政学科

菜園調理師専門学校 調理高度技術学科

岩手県立農業大学校

農産園芸学科花き経営科

日本工学院専門学校 コンサート・イベント科

仙台こども専門学校 こども総合学科

仙台リゾート&スポーツ専門学校 スポーツトレーナー科

## 普通科【就職】

### 普通科 22名

#### 《県内》

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン  
 株式会社 あさ開  
 有限会社 長沢燃料店  
 株式会社 三田商店  
 社団医療法人 康生会 鶯宿温泉病院  
 北日本石油株式会社盛岡販売支店  
 アポロ石油株式会社  
 盛岡ターミナル株式会社  
 有限会社 村幸  
 医療法人社団 帰厚堂 南昌病院  
 株式会社 ヤマト 2名  
 株式会社 白鳩  
 盛岡セイコー工業株式会社  
 株式会社 グリーンデリカ盛岡工場  
 株式会社 サンコーソーイング西根工場  
 スポーツクラブ ジョイフィット盛岡青山駅前

#### 《県外》

株式会社 メンズアキタソーイング 2名  
 株式会社 DYM  
 株式会社 アストリア  
 アートコーポレーション株式会社

## 福祉教養科 28名

#### 《県内》

社会福祉法人 岩手和敬会 浅岸和敬荘  
 社会福祉法人 岩手和敬会 山岸和敬荘  
 医療法人 謙和会 介護老人保健施設  
 イーハートーブ 2名  
 社会福祉法人 緑愛会 特別養護老人ホーム  
 サンタウン松園 2名

医療法人 児島内科小児科医院 2名  
 社会福祉法人 千晶会 特別養護老人ホーム 千年苑

医療法人 日新堂 3名

社会福祉法人 日新福祉会

医療法人社団 帰厚堂 介護老人保健施設 敬愛荘 2名

医療法人社団 帰厚堂 介護老人保健施設 博愛荘 2名

社会福祉法人 敬愛会 特別養護老人ホーム 志和荘 3名

社会福祉法人 志和大樹会 特別養護老人ホーム 百寿の郷

医療法人社団 松誠会 岩鷲苑

社会福祉法人 堤福祉会 特別養護老人ホーム

らふたあヒルズ

社会福祉法人 清智会

#### 《県外》

社会福祉法人 幸生会

医療法人社団 協友会 介護老人保健施設 ハートが東大宮

医療法人社団 協友会 介護老人保健施設

リハビリケアかつしか

医療法人社団 哺育会 介護老人保健施設

ナーシングプラザ港北

## 看護科 47名

#### 《県内》

岩手医科大学附属病院 10名

岩手県医療局 2名

盛岡友愛病院 3名

八角病院 2名

盛岡市立病院

もりおかこども病院

南昌病院

松園第二病院

北上済生会病院

岩手県済生会岩泉病院

#### 《県外》

東邦大学医療センター大橋病院 3名

東海大学医学部附属八王子病院

東海大学医学部附属病院

日本大学医学部附属病院

伊勢原協同病院

（聖マリアンナ医科大学G）川崎市立多摩病院

鎌ヶ谷総合病院 2名

千葉西総合病院

戸田中央総合病院 2名

イムス三芳総合病院

株式会社日立製作所 日立総合病院

医療法人松田会松田病院 2名

イムス明理会仙台総合病院

仙台厚生病院

総合南東北病院 2名

宮城県立こども病院

#### 《進学》

岩手看護短期大学（地域学専攻） 2名